

8 交番・駐在所

Q 4 3 なぜ「交番」という名前なのですか。

A 明治7年（1874年）に東京警視庁に「交番所」ができましたが、
当時は、警察官が警察署から決まった場所に行って、交
替で立番をする形を取っていました。



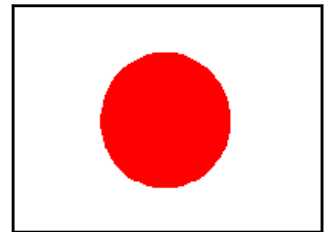
「交番所」という名前は、「交替で番をする所」とい
うことからきたといわれています。

この交番所はその後、建物を建てて、そこで仕事をす
る今の形に変わりました。明治21年10月に「派出所」、「駐在所」
という名前で全国統一されましたが、警視庁創設当時の「交番所」とい
う名前がそのまま「交番」という呼び名で残りました。

「交番」という名前が、国外でも使えるほど広まっていたため、平成6
年7月、正式名称も「派出所」から「交番」になりました。

Q 4 4 交番はどこの国から始まりましたか。

A 街の中に交番を建てて、そこを中心に警察官が活動
するという制度は、明治7年（1874年）に日本で
生まれました。



交番ができる前は、交差点などで活動していましたが、
雨や風などの問題があり、明治14年（1881年）から交番が建て
られ、今のような形となりました。

今では、交番制度は、日本の警察がつくった世界に誇るシステムとして、
日本の警察の大きな特徴となり、シンガポールなどでも導入されていま
す。

Q 4 5 交番と駐在所は、どこが違うのですか。

A 交番や駐在所は、みなさんの身近なところにあり、そこに警察官が勤務して、みなさんの暮らしを守る拠点となっています。

交番は、主に地域の中心部に置かれ、警察官が交替でパトロールなどを行っています。駐在所は基本的に、一人の警察官が家族と一緒に住み、地域を守る活動を行っています。

Q 4 6 交番や駐在所は、千葉県にどのくらいあるのですか。

A 千葉県内には、交番が243か所、駐在所が245か所、両方合わせて488か所（令和3年4月1日現在）あります。

Q 4 7 交番や駐在所の警察官は、どのような仕事をしているのですか。

A 制服で交番や駐在所を中心に活動する警察官は、みなさんに困ったことが起きたとき、まず最初に駆けつけるなど、地域に最も密着した活動をすることから「地域警察官」といいます。

地域警察官は、みなさんの生活を守るため、昼も夜もパトロールを行い、家庭への訪問（巡回連絡）、落とし物の受付、迷子の保護、みなさんの相談を聞くなど、たくさんの活動をしています。

Q 4 8 交番や駐在所の警察官は、何のために家庭などへの巡回連絡をするのですか。



A 巡回連絡は、警察の活動への意見や要望を聞いたり、犯罪や事故の防止について必要な連絡を行っています。

質問や意見、不安なことがあったら、気軽に話してください。

Q 4 9 交番や駐在所に警察官がいないときは、どうしたら良い
のですか。

A 交番や駐在所の警察官は、パトロールや事件・事故の処理などのため、
交番・駐在所を留守にすることがあります。

緊急の用事があるときは、110番をかけてください。すぐに警察官
がかけつけます。

Q 5 0 移動交番車は、何をするのですか。

A 移動交番車は、その名のとおり「動く交番」です。専用の車でお年寄
りや子供たちを見守りながら町中のパトロールをしたり、地域の人た
ちがたくさん集まる場所や交番を新しく建ててほしいという場所などに
車を止めて、事件・事故や落とし物の届出を受けたり、みなさんの相談
を聞いたりするなど、交番と同じ活動を行っています。



【ワンボックスタイプ】



【マイクロタイプ】